#### 第3期の振り返り

- ●防災用ののぼり旗や災害時安心カードを活用して、災害時に備えることができた。
- ●区との協定で災害時要援護者名簿が民生委員と自治会に配布され、見守りが強化された。
- ●民生委員と友愛活動推進員の勉強会ができたことで、お互いの情報共有ができた。
- ●未就学児への支援が充実した。●防災訓練に中学生も参加ができた。
- ●行政、学校等関係機関との連携が取れた。
- ●バス便拡張ができた。現行バス会社との交換会を通し、意見交換することができた。
- ●中堀川水辺愛護会の立ち上げ支援とその後、ホタルを飛ばすことができた。



旭北地区は、中堀川の上流域一帯の丘陵地に広がる住宅を中心とした閑 静な住宅地です。また、市街化調整区域も多く緑豊かな地区でもあります。 高齢化率が高く、独居高齢者や75歳以上の高齢世帯も多くみられます。 また、障がい者施設等、福祉施設もあり、お互い支え合って暮らしています。



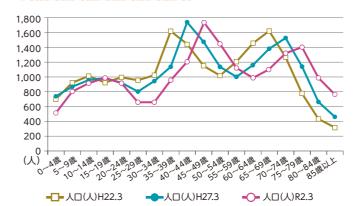
#### 将来人口推計

出典:横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯と男女別人口」 (各年3月末現在)



#### 年齢5歳別人口の動向

出典:横浜市統計ポータルサイト (各年3月末現在)



平成22年には35~39歳であっ た5歳別人口数のピークは、令和2 年には45~49歳となっています。 また、平成22年・27年に比べて年 少人口は減少、75歳以上の5歳別 人口は増加しています。

将来人口推計は、今後も減少が

14歳以下の比率は、2030年に

推測され、65歳以上の比率は

2035 年には約35%に達します。

10%台になることが推測されます。

65歳以上の高齢者の割合は、平 成27年には27.2%でしたが、令和 2年には30.2%となり、区平均の 29.2%をやや上回り、高齢化が進 んでいることが分かります。

#### 人口、世帯数、年齢別人口等の動向

	H22	H27	R2	H22~R2 增減数	H27 構成比(%)	R2 構成比(%)	R2 区平均 構成比(%)
総人口(人)	18,815	19,065	18,475	▲340	100.0	100.0	100.0
0~14歳(人)	2,627	2,555	2,226	<b>▲</b> 401	13.4	12.0	11.6
(内0~6歳)(人)	1,038	1,081	781	▲257	5.7	4.2	4.9
15~64歳(人)	11,776	11,330	10,674	<b>▲</b> 1,102	59.4	57.8	59.2
65歳以上(人)	4,412	5,180	5,575	1,163	27.2	30.2	29.2
(内65~74歳)(人)	2,887	2,902	2,423	<b>▲</b> 464	15.2	13.1	13.2
(内75歳以上)(人)	1,525	2,278	3,152	1,627	11.9	17.1	16.0
総世帯数(世帯)	7,600	7,912	8,016	416	_	_	_
平均世帯規模 (人/世帯)	2.48	2.41	2.30	▲0.17	_	_	2.13

出典:横浜市統計ポータルサイト「町丁別世帯」、「町丁別年齢別男女別人口」(各年3月末現在)

※人口・世帯数の数値は町丁目別単位での集計のため、町丁目が地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。

# 私たちが描く地区の未来図

## 『人にやさしく、包みあうまち』

- ●たがいに見守りあう、助けられる側 = 助ける側 誰もがどちらにもなり得る
- ●困ったときに発信できる「顔」の見える関係づくり
- ●みんな仲良く、人と人、人と動物、人と植物

#### 目標と主な取組

### ョ標 A)安心安全なまちづくり

- ◎ひとりも取り残さない
- ▶見守り⇒誰もが安心して暮らせるまちづくり
- ∞日常の声掛け・あいさつ・寄合の場づくり
- ∞犯罪ゼロ
- ◎防犯パトロールの継続
- ▶登下校パトロール、地域パトロール
- ◎災害時の減災
  - ▶要援護者および高齢者支援の取組
  - ▶各自治会・町内会での防災訓練の実施

▲昼食会を通じての見守り活動



▲防災フェスタで消火訓練

## <sub>目標 B</sub> 夢のあるまちづくり

#### ◎子育て支援

- ▶親子のつどいの広場や子育て支援の場の維持拡大
- ▶乳幼児期から学齢期まで見据えた親子支援
- ▶子供にとって「世間話ができる近所の大人」を増やす
- ◎次世代の地域の担い手を育成
- ▶ジュニアボランティア活動への支援
- ▶中高生のボランティア活動を企画
- ▶近隣に目を向けてもらうためのツールの提供



▲A2ライン(旭北地区子育て支援運営委員会) によるシャボン玉風景



▲高校生ボランティアによる読み聞かせ

#### ョ標 C 和み親しめるまちづくり

- ◎顔の見える環境づくり
- ▶あいさつ推進キャンペーン等、方法を模索
- ◎ 牛活の利便性向上
- ▶コミュニティバスの検討
- ▶移動スーパーの検討
- ▶お助け隊やちょこっとボランティアとの連携
- ◎環境整備
- ▶白根通り拡幅工事に伴う生活環境の整備の推進
- ◎災害時への備え
- ▶日頃の生活から地域の関係性をよくすることで、 災害時に備えられる地域づくり



▲近所で買い物が楽しめる移動販売



▲白根通り拡幅工事

## まちぐるみ福祉推進会議 年4回開催 課題解決に取り組む推進 母体 に取り組む推進 では、ホタルを呼び戻す 活動

#### 推進体制

旭北地区まちぐるみ福祉推進会議・・・ 連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、 スポーツ推進委員、保健活動推進員、消費生活推進員、環境事業推進委員、家庭防災員、青少年指導員、 保護司、子ども連絡協議会、防犯・防災活動委員会、自治会・町内会、かがやきクラブ、友愛活動推進員、 小学校、中学校、福祉・保健施設

地域の方への メッセージ まちぐるみとは… あなたのためのプロジェクトです!